

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日(土)～12日(日)

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

| ワークショップ 5  |  |
|--|--|
| 企画名  | これだけでできれば大丈夫！ プライマリ・ケアで必要なポイント・オブ・ケア超音波【基礎編】 |
| 日時   | 2016年6月11日(土) 10:30～12:00                    |
| 会場   | 第13会場 (台東区民会館 9階 ホール(2))                     |
| 企画責任者  | 瀬良誠 (福井県立病院 救命救急センター)                        |
| 定員   | 24名  |
| 開催の目的・概要   |  |
| <p><b>【開催の目的】</b></p> <p>ポータブル超音波装置の性能の向上により、小型軽量化、画質向上が進み、救急室や集中治療室のみならずプライマリ・ケアや在宅医療の現場でも超音波の果たす役割は非常に大きくなっています。明日からの診療の一助になれば幸いです。</p> <p><b>【概要】</b></p> <p>近年ポイント・オブ・ケア超音波 (POCUS) は臨床面と教育面からその有用性が認識され始め、急速な広がりをみせています。</p> <p>POCUS は安全、低コストであり、ベッドサイドですぐに利用でき (在宅でも!)、患者の診療方針決定や処置をタイムリーに行うことが可能です。(良いことづくめ!) 気胸の診断にレントゲン撮影していませんか? 高齢者の急性腹症で困ったことありませんか?あるいはショック状態の患者を前に呆然とした経験ありませんか?心・肺・血管・腎・筋・骨・眼球など超音波で診ることができるものはたくさんあります。</p> <p>今回は基礎編として E-FAST&amp;Aorta+<math>\alpha</math>を行います。<math>\alpha</math>は当日のお楽しみで…。</p> |  |